企業・団体名（　一般社団法人南アルプス山守人　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	年齢や性別問わず、また県内外から来訪する様々な立場の人たち全員が楽しめる活動ができるよう環境づくりで初心者から上級者まで合わせて走行・活動し、会でルールを決めて実行している。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントを防ぐための体制として理事会での相談体制ができており、理事3名、監事2名、顧問1名で実行している。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	活動に関しては、年間、月間スケジュールはもちろん、タイムスケジュールを設けバランス良く行っている。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人の会員も同様に活動を楽しめるようにホームページやSNSにて英語表記を使い取り組んでいる。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	トレイルづくりの道具の整備、車両の管理、レンタルバイクのメンテナンスを行い、また日頃から安全に関する教育を徹底し、さらに現場作業についてはリーダーが作業手順を指示して行っている。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	個人的に定期的な面談を行いヒアリングし、また現場では必要に応じて定期的な休憩をとり、会話の中で体制や環境を改善しています。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	外国人、高齢者など分担を決め、それぞれが得意とする業務を行い、お互いに補い合う体制をとっている。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	マウンテンバイクやトレイル整備に関する総合的な教育の場を提供している。 （野外救急、トレイルビルド教育、ライドスキル講習運営の教育、刈払機やチェーンソーの講習受講の機会等。）				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物に関しては、飲食で出たゴミなどは持ち帰り分別を徹底している。											○	○		○			

12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	積極的に自転車やEバイクを活用しエネルギー効率化を進めている。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	温室効果ガスについては、自転車で自走など燃料を使わない活動を心がけている。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	法令等で規制されている有害化学物質を把握し、それらを使用する必要の無い活動としている。			○			○					○	○				
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	登山道やトレイル（山道）の維持管理を適切に行うことで自然環境の保全に寄与している。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	トレイル(山道)や山林路網の保全活動等の取り組みについてSNS等で発信している。												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	自然を傷めないように、持続可能な手法での既設の登山道や山道の保全に寄与している。												○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	ホームページに企業理念として掲げ、定例会にて教育している。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	ホームページに企業理念として掲げ、定例会や総会にて教育している。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	必要に応じて守秘義務契約を締結するなど、知的財産保護をしている。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	ホームページに個人情報保護方針を掲げて管理している。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	スキル講習や入会説明会のマニュアル化、安全関連備品の用意、安全に関する啓蒙、野外救急講習会の開催、トレイル走行等のルール、レンタルバイクのメンテナンス体制を構築している。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	楽しさ、維持管理性、安全性を両立したトレイル網を築き、最新鋭のEバイクを取り揃えて、高品質なMTB体験ができる環境を構築している。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	山道のデザイン設計、維持管理において自然環境の保全に寄与している。						○						○	○	○	○		

31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	山林荒廃、獣害、耕作放棄地、山道の荒廃など様々な山間部での地域課題を直接解決する活動を会員組織で考察している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域の自治会活動等に参加し、山林を使わせていただくとともに地域貢献も行い、MTBが地域に役立つ存在となれるよう取り組んでいる。会員組織として厳格なルールを定めて順守できるよう周知徹底している。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地域の清掃や草刈り、お祭り手伝い、地域コミュニティへの参加、小学生登校時の挨拶見守り運動、地域防犯パトロール、山林防犯パトロール、不法投棄撤去、耕作放棄地対策、ゴミ屋敷の片付け、子供向け自転車教室開催等。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	山道利用を始め法令を遵守することを入会時に伝達、スタッフに対しても定例会等で周知を徹底している。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	理念、目標を文書化し、ホームページや書面で通達し、定例会等でも繰り返し共有している。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	関連法令については、定例会で共有、文書で通達し徹底している。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	特に安全性については、書面にて説明し承諾いただいている。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	山道の修繕、不法投棄の撤去、防犯パトロール、地域行事のお手伝い、子供の自転車教室やMTB体験会の機会の提供、地域コミュニティの支援、獣害対策等を通年行っている。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	山林の地権者や管理者、登山団体、狩猟関係者、林業関係者、行政等とコミュニケーションを取り、必要に応じて活動の方向修正を行いながら進めている。																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	事故や災害時の緊急対応マニュアルを作成し活動を進めている。									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	ファミリーや若い世代にMTBの普及啓蒙活動を継続し、将来のMTBを担う世代を育成している。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
立場超えてひとりも残さず誰でもMTBを通じて自然環境に親しめる機会を創出する。	初心者から上級者まで幅広い層が楽しめるMTBルートづくりや活動内容としている。			○							○					○		
子どもたちに平等に森林学習や地元の資源を活用した自転車スポーツの機会を提供する。	小学校の自転車教室の開催、ファミリー向けのMTB体験会を開催している。			○	○						○					○		